



Green Gift プロジェクト

きたネット PRESENTS ～親子で参加しよう、自然体験プロジェクト～

自然観察体験・・・実施報告

～街はずれの森へ自然観察に出かけよう！～

大都市札幌のすぐ裏手には豊かな自然が広がっていて、さまざまな生きものが暮らしています。森の生きものの気持ちになって過ごしてみましよう！



開催日 2014年8月17日（日）

場 所 札幌市中央区ばんけいの森

内 容

<こども> 森の散策 ①森の中の色を探してみよう ②宝探し ③森の生き物探し

<おとな> エゾシカを使った薪スモーク講座（アウトドアクッキング）、ツリーハウス体験

参加者 33名（うち子ども10名）



雨上がりの湿気が残る日でしたが、森の中は涼しく、気持ちが良い自然体験会となりました。今回は、子どもとおとなで別のメニューを組みました。

子どもには、遊びを取り入れた森の散策から、いろいろな角度で自然を学んでもらう3つのプログラムを用意しました。

「森の中の色を探してみよう」では、原色のカードと同じ色を自然から探し出してもらいました。森の中には様々な色があり、同じ色の中にも複雑さがあります。ひとつの植物にも様々な色の変化があることに気づいた子どもたちからは感嘆の声が上がっていました。

森の中にカモフラージュされた人工物を探す「たからさがし」では、周りを丁寧に見る視点を養ってもらいました。木々の隙間や葉の裏側まで注意深く観るようになり、普段は通りすぎてしまうような小さな植物に興味を持つなど新しい発見の連続でした。

最後に「森の生き物探し」で植物や昆虫観察をしてもらい、自然を満喫してもらいました。セミの脱け殻やカタツムリ、クワガタなど森の中の小さな生き物も見つけることができました。普段と違う目線で森の中を観ることで、子ども達の心の中に驚きや発見、森に対する新たな好奇心が芽生えたようです。



その間、おとなには、エゾシカ肉を使った薪スモーク講座（ランチづくりを兼ねたアウトドアクッキング）、ツリーハウス体験会等で、自然の中での暮らしをゆっくり堪能していただきました。

まずは、エゾシカ協会の井田さんから北海道におけるエゾシカの講話とエゾシカ肉のスモーク料理講座。エゾシカの増加は北海道では大問題になっています。食するというのも一つの解決策だそうです。その後のフィールド散策では、森の樹木の特徴を解説してもらい、木々の樹皮や葉に触れながら歩きました。

午後は、ばんけいの森オーナーよりツリーハウスの話をうかがいました。木々の香や風を感じ、ゆっくりと自然を楽しんでいただきました。



ランチタイムは有機野菜、エゾシカ肉等を使ったスローフードを食べてもらいました。食後は裏の川で川遊び。水のきれいな川は、気持ちがいいものです。

最後は子どもたちからお父さん・お母さんに今日の報告。「たからさがしが楽しかった」「ランチが美味しかった」という感想が聞かれました。





Green Gift プロジェクトとは

東京海上日動火災保険株式会社が、ご契約時にお客様に「ご契約のしおり(約款)」等をホームページで閲覧する方法を選択いただくことにより、紙資源の使用量削減額の一部で環境保護活動をサポートするものです。

2013年より各地域の環境NPOと協力して、主に子どもたちとそのご家族を対象とした環境保護に関する体験活動を行います。

環境保護に関する体験活動を通じて、子どもたちが身近なところから環境について考えるきっかけを持つことによって、持続可能な社会が実現することを目指しています。

共催  協賛  東京海上日動 協力  環境省

主催：認定 NPO 法人北海道市民環境ネットワーク、スローフード フレンズ北海道

共催：認定 NPO 法人日本 NPO センター

協力：環境省北海道環境パートナーシップオフィス

協賛：東京海上日動火災保険株式会社

後援：環境省

運営協力：ゆっくりずむ